

## 「先人に何を学ぶべきか？」

＜あなたの進路選択・受験方法それでよい？＞

進路通信

題字:山口那々実

# 業学一体

for 1・2・3

誰の将来も未知のもので、ひとつとして同じものはないのです。が..  
先行く人の跡を通りながら“自分の本当の道を探す”ことが大切です。

もちろん

"道しるべ"はあります。が.. **たどり着く場所はあなただけのもの**です。

例えば..「〇〇になった人がいる」≠ その後の人生まで一緒なわけがない  
(進学だろうと就職だろうと)

さらに

"足跡"もあります。が.. **切り開くのはあなたのみ**しかありません。

例えば..「〇〇さんは上手かった」≠ 自分もそうできる力があるとは限らない  
(先輩だろうと親だろうと)

ただし

"案内"を無視しては.. 手探りで時間とリスクをかけ進むしかありません。

例えば..「〇〇という現実がある」⇔ **理解なしでは無謀な挑戦かあきらめになる**  
(好きだろうと嫌いだろうと)

ゆえに

**! 正当な道しるべを見逃さず、先人の“足跡の良し悪し”をきちんと判断しよう!**

⇒ 正当な道しるべや成功の足跡をだどらぬなら、自分独りで一から切り開くしかない

⇒ 自分で一から切り開く力や覚悟がないのに、“自分なり”って言う人。結構います

**方向や方法が解らないなら【前進・成功の模倣(マネ)】から始め、  
きちんと模倣が出来た上でオリジナリティを創造しよう。**  
( 目標は正道を行くからこそ見える・オリジナリティは基礎から生まれる )

※今回の内容に合わせ、資料を提示します。特に1年生は時間をかけ[自分の1]を創る時期です!

**【経験やノウハウ それらをベースに長い時間をかけ起こした1】と  
そこを見て2にして3にする それは全然別のモノ まるっきり次元の違う話になる**

“0から1”と“1から2”は全然違う

**【それが平凡であたり前のコトでも自分で見つけた1は特別な1なんだ】**

誰かが何かをやりとげたら 人はその「方法」を知りたがる  
だが **【知るべきは「どうしてその方法を?」じゃないのか?**

たとえば人の言葉をなぞれば同じように話せるだろう  
適当になぞりそれらしく合わせれば 人生はワリと面倒くさくなく流れていく

...だが **【なぞるような人の言葉じゃすまない時が必ずくる】**

その時 **【自分の1を持っている奴は強い】**

まねることをむつかしく言うと模倣という 模倣自体は悪くない  
とりあえずまねるコトで人は考える 問題はそこから先だ

**【人の1を見てお前はどうか】だ**

(【 滝岸ミッドナイト 】 桶みちはる)